



2007年10月23日

セカンドハンド通信 No.50

NPO法人セカンドハンド 本部事務局
 〒760-0055 香川県高松市観光通1-1-18 TEL&FAX 087-861-9928
 E-mail:jimukyoku2hand@yahoo.co.jp http://www.eskimo.com/~2nd-hand/

SECOND HAND

トヴァイン小学校 完成間近!

スヴァイリエン州のトヴァイン村で周辺の子ども達から見守られる中、小学校建設が進められています。雨期で道がぬかるみ、建設地まで資材が運べなかったため、10月の新学期には間に合いませんでしたが、完成次第この校舎で子ども達が勉強できることになります。完成まであともう少し。まだかまだかと待ちわびた子ども達の顔が目に浮かぶようです。



医療支援プロジェクトが本格始動!

カンボジア
事務所
開設!

セカンドハンドとTICOの共同の事務所を開設し、8月28日に開所式を行いました。事務所はプノンペン市郊外のポチェントン病院内にあります。セカンドハンドが建設支援をした産科棟の1室をTICOと共同の事務所にし、今後の医療プロジェクト等の拠点となります。開所式当日は前日の大雨により病院一帯が水につかっている状態にも関わらず、現地スタッフや関係者をはじめ、日本からもJICA四国、香川県、TICOツアーメンバーら総勢数十名が参加しました。プノンペン市西部局事務所のソーチャット所長は「これまでの支援に大変感謝しています。これから地域の貧しい人たちのために、支援を続けて欲しい」とおっしゃっておられました。今後も皆様方のご協力をよろしくお願い致します。



テープカットの様子

救急車と
医療機材が
早くも到着!

輸送・第1弾! 早くも9月4日に神戸港を出港した医療機材や救急車となる車両が、9月下旬にプノンペン市に到着しました。医療機材は、様々な医療機材から無償でご提供頂き、梱包やリスト作成には多くの方々がお手伝い下さいました。

輸送には、林田物流(株)、兵機海運(株)の多大なるご協力を頂きました。皆様に心よりお礼申し上げます。



既に救急車はフル回転

■ カンボジアからの心遣い ■

日本から戴く救急車を野ざらしにしてはいけなく、ソーチャット所長が保健局と掛け合い、救急車のためのガレージを建設して下さいました。そのお金を病院のために使って欲しいという合理的な考え方もありますが、戴いたものを粗末にしてはいけなく、こうして何か行動に出る、その姿勢に感動しました。支援にも一段と気合が入ります!(五十嵐)

■ こぼれ話 ■

機材の国内輸送でご協力下さった林田物流(株)の塩田社長から「この輸送費は寄付やと思っているから、費用はいらん! 次も言ってくれたら、ちゃんと協力するから」とのお言葉を頂き、感動しました。このプロジェクトだけでも支援額では見えない多くの方々のご協力を頂いています。

SECOND HAND

「セカンドハンド」は、皆様からいただいた品物を販売し、収益金すべてを援助にあてる国際協力団体です。主にカンボジアに教育支援、自立支援、医療支援などを行っています。チャリティーショップや支部は無償で働くボランティアスタッフが支えています。店舗や倉庫は無料または格安でお借りするなど、皆様のあらゆる協力の上で成り立っています。「一人一人の力は小さくても、集まれば大きな力となる」セカンドハンドのモットーです。あなたも世界の誰かのために、ボランティアしてみませんか?

商品提供やご寄付など、支援して下さいた皆様へのお礼とご報告は、このニュースレターにかえさせていただきます。

救える命を救いたい！

カンボジア医療支援
プロジェクト始動

その1 交通事故などの緊急事態への対応

カンボジアの交通事故死亡率は、登録車両台数に対してASEANの中でワースト1位（2005年カンボジア保健省のデータより）で、現在深刻な問題となっています。交通事故が発生しても、救急搬送システムが無いため、病院に迅速かつ適切にアクセスできない状況です。セカンドハンドとTICOは、この状況を改善するために支援活動を始めました。活動の対象地区となるのは、セカンドハンドが医療施設建設等で支援してきた、プノンペン市西部保健局が管轄する地区（以下西部地区）です。西部保健局には人口35万人に対して救急車が1台しかなく、

搬送システムも確立されていません。セカンドハンドとTICOは、これまでに収集した医療機材や救急車をプノンペン市に輸送し



安価で入手できるバイクの利用者が、貧困層の中で急増。危険が多い

ました。11月には長期的に専門家を現地へ派遣し、応急処置の技術指導や救急システムの構築を目指します。

その2 スラムの人々が緊急事態に直面した際の扶助

西部地区にはスラムで生活している数多くの人々がいます。彼らが大怪我をしたり急病になった場合、「その1」で挙げた1台の救急車以外に迅速かつ十分なケアのできる搬送手段がなく、患者さんの容態悪化や救命



社会インフラ整備の遅れがある貧困地区（スラム）

できない状況につながっています。改善のため、「その1」での活動とともに、スラム地域で活動するヘルスボランティアの育成を行います。患者さんが発生した場合、迅速に情報を受け付けるとともに適切なアドバイス

を行い、かつ診療所へ紹介し、応急処置が行える相互扶助の仕組みを強化します。これにより、保健局へは患者さんの発生の情報が迅速に伝わり、救急車の派遣やその他の方法での対応を今よりもスムーズに行える環境が作られます。そして、患者さんが手遅れとなる状態を可能な限り回避するような社会環境を構築したいと思います。



緊急対応を行う医師たち

その3 公立診療所の緊急対応能力のアップ

西部地区には大きな設備を有する医療機関がありません。セカンドハンドが産科棟を建設支援したポチエントン病院が最大の医療施設となっています。しかし、そこで提供される緊急対応医療サービスは、機材の老朽化や限られた医師の技術により十分ではありません。

そこで、救急医療の専門家を現地へ派遣するとともに、

必要な医療機材を配備し、救命活動のレベルアップを目指します。ポチエントン病院は、本年7月に保健省よりヘルスセンターから第1次病院へ格上げされ、より良い診療を行うことが期待されます。同病院の機能強化により地域の人々へ提供される医療サービスの向上は、多くの裨益を生むことになると思います。

「その2」と「その3」の活動は、JICAの支援の下平成20年から実施できるようになりました。

私たち日本の善意をお裾分けすることで、カンボジアの人々への支援が可能です。引き続きご支援の程よろしく申し上げます。

（TICO 五十嵐）

プロジェクトの詳細は、TICOのブログ→ <http://ticoftof.exblog.jp/i19/>

プノンペン市西部保健局 ソーチャット所長が来日！

10/14～25に招聘し、日本医療の視察や各地で講演会を開催しています。

（香川では、一般公開の講演会を10/21に開催しました）

輸送費カンパ、医療機材の提供を募っています！

今後まだまだ不足している救急車や医療機材を送る予定です。

ご寄付の場合、P8の振込口座に「医療支援」と書いてお振込みください。

医療機材のご提供に関しては、本部へお問合せください。

（必要な医療機材は、ホームページに掲載しています）

チューター プログラム

家庭教師

このプログラムは、地域の子どもの勉強をみる代わりにセカンドハンドが報酬(月25ドル)を支払うシステムです。スラム(センソック地域)に住む生徒4名をこのプログラムで支援しています。成績が優秀で、小指会からの奨学金支援だけでは学校に通えない、特に貧しい生徒が対象です。

フォスターペアレント募集!

ホームランド孤児院の支援を目的にフォスターペアレントを募集しています。ここではストリートチルドレンや人身売買・性的な暴力の被害に遭った子ども等を親元に戻せるようになるまで、また自立できるまで一時的に保護しています。「誰かが自分のことを気にかけてくれている」それだけで子ども達の心の支えになります! ぜひ、支援してください! 月額3,000円～。詳しくは本部まで。



今回は7月に来日した、チャン(18歳)君のメッセージを紹介します



右上がチャン(来日中の小学校訪問)

家族:母、姉2人、祖父 *父は兵士で、チャンが生まれる前に地雷で亡くなった

母は心臓病で、姉の1人は病気です。姉が果物を売って僅かな収入を得ていました。2002年、住んでいたスラムの大火事で全てを失い、現在のセンソックに移り住みました。家も水も食料もない悲惨な生活でした。政府やNGOの援助でプラスチックシートが支給され、テント代わりにしていましたが、雨よけにもならないし、風で飛ばされることも多々ありました。毎日食べ物を探し、魚を獲ったりしてしのいでいたのですが、食べ物がない日もよくありました。

セカンドハンドのお陰で、センソックに中学校、私が通っている高校も建設されましたが、支援がなければ学校に通うのを諦めなければならませんでした。でも、今は子ども達の家庭教師をし、収入を得て家族を助けながら学校に通うことが出来ます。

最初、子どもに教えることはとても不安でしたが、練習で出来るようになりました。英語もコンピューターも習え、その他にも地域での奉仕活動を通じて色々な体験ができ、自分の力になっています。また、こんなに貧しい私達を日本に連れてきて下さるなんて夢にも思いませんでした。言葉で言い表せないほど感謝しています。

チャン

引き続き彼らを支援していけるように、ご協力をお願いします!

カンボジアの学生招聘事業を終えて

青少年人材育成を目的に実施する事業。今回は2回目。事前学習(世界の仕組みやカンボジアについて学ぶ)→カンボジアの学生との交流→事後学習(カンボジアから世界に視野を広げる。自分にできることを考える)という流れ。2007.7月に支援先のスラム(センソック地域)の高校生ら4名を招聘し交流した。今回は、塩江・香東中学校、高松北・三木高等学校の4校が対象。

「当たり前のように学校に行ける皆さんが羨ましい。しっかり勉強し、親を助け、良い国を作って下さい」というカンボジアの学生の言葉が印象的でした。貧しい彼らが苦しさにもげるところか、学びたい、国を発展させたいという夢を持ち頑張っていることに、生徒も先生方も衝撃を受けました。交流を通じ「何気なく過ごしていたが、普段の生活に対する意識が変わった」という声は少なくありません。

事業後、文化祭で有志が全校生徒に交流学习について発表し、募金をする計画をしている学校もありま

す。世界のことをほとんど知らなかった学生達が、現状を知り、その問題を身近なものとして捉え、「世界を変えるために自らが行動する」ところまで心を動かしていることに、この事業の力を感じます。

カンボジアの学生もまた影響を受けました。想像を超える多くの人達が自分達に関心を持ち助けようとしてくれていることを知り、生きる励みになったと語ってくれました。日本での貴重な経験を伝えるため、帰国後報告会を開催したそうです。

意欲的な両国の学生たちの思いが形になるよう、今後も支えていきたいと思います。

事業にご協力頂いた皆様に心よりお礼申し上げます。

この事業の報告書は10月中完成予定! お問い合わせは本部まで。



部活動見学。初めて触れる楽器でした。

セカンドハンドのこれまでの支援

(2007年10月現在)

ニュースレターも今回で50号になりました。過去を振り返ると、支援や事業は多岐にわたっています。今回は主な支援に絞ってまとめてみました。



- 阪神淡路大震災 ●緊急支援 1995.1~ 78万円
- 復興支援 1997.1 24万円
- トルコ地震緊急支援 1999.11 7万円
- モザンビーク大洪水緊急支援 2000.2 1万円
- 台湾地震緊急支援 2000.3 1.4万円
- インド西部地震緊急支援 2000.1~4 4.5万円
- バングラデシュフェアトレード商品販売
- ミャンマー難民へ冬物衣料支援 2001.10、2002.6、2003.6
- アフガニスタン食糧支援 2002.1、2003.3 33万円
- イラン地震救済支援 2004.3 5万円
- ザンビア農村開発プロジェクト支援 2007.7 20万円
- その他

支援を始めた頃は、縫い目がずれたり、堅く程よい生地の色合わせだったり...根気強い支援で見違えるような立派な商品が作れるようになったんだ

バタンバン州 [ラチャナ・ハンディクラフト]

縫製の技術指導をし、女性の自立を支援する団体



製作した商品



- フェアトレード 1994~ (商品開発、購入・販売支援)
- 足踏みミシン寄贈 1996.12、1997.3 今までに100台以上!
- パソコンとバイク購入費支援 1999.5 48万円

など

[ホームランド孤児院]

ストリートチルドレンなどを親元に返せるように保護する団体



事務所建設 2003.12 150万円



足踏みミシン寄贈 2003.7 職業訓練に使われている



フォスターペアレント制度 2002.7~

※学校名の後の番号は建設順です。

ワット・タン

地雷やポリオによる障害者自立支援団体



作業所兼ショップ建設 1998.6 26万円
足踏みミシンを寄贈 1997.3 2003.7

教員養成大学



辞典や本を寄贈 1994.8、1995.3 47万円

シェムリアップ州

SECOND HAND

これは、最初の収益金で大学に届けた本

CAMBODIA

コンボンスプー州

建設支援校 1校舎目



トマイ小学校① 1996.3 300万円

バタンバン

シェムリアップ

コンボントム

コンボンスプー

プノンペン

スヴァイリエン

カンボート

タケオ

コンボントム州



コブ・トロック小学校① 2004.7 470万円



サクリエム小学校⑬ 2005.10 470万円

カンボート州



チュムクリエル小学校(2棟) ④⑤ 1998.6 730万円



サムロン小学校⑨ 2002.3 470万円



アングモントレイ小学校⑩ 2003.6 470万円

タケオ州



オットンポー小学校② 1997.6 580万円



キリチョンコ小学校(2棟) ③⑥ 1998.3、1999.3 1,060万円

女性達に自信と希望を与えたんだ! 自立した女性達の表情は、自信に満ち輝いているよ

SECOND HAND

【その他】

- 小学校建設費支援 1994.8 40万円
- 難民救済プロジェクト支援 1995.3 50万円
- 識字教育プロジェクト 1996~2000 700万円
- カンボジア大洪水緊急支援 2000.12 23万円
- カンボジア学生招聘など事業多数(今回は割愛)

プノンペン市郊外(スラム)

スラム



衛生状態の悪さ、貧しさの中、人々が生活をしている

[プノンペン市保健局西部管区]

プノンペン市保健局が貧困者を対象に実施しているプロジェクトに支援

ヘルスルームは、診療所のような施設



サマキヘルスルーム 2003.10 120万円



アンロンコーンヘルスルーム 2003.12 160万円

出産・入院可能な施設



トゥクトラヘルセンター 2005.1 320万円



ボチエントンヘルセンター 2006.4 370万円

【その他】

- 運営費支援 100万円
- 医療用マット寄贈 2005.7 28万円
- 医療プロジェクト 2007.8~
- 医療機材寄贈

建設前はベッドが不足していて、患者が床に寝ていた。衛生的な環境になり利用者も増え、乳幼児死亡率が大きく減少したんだ

SECOND HAND

[センソック地域]



センソック中学校⑫ 2004.9 110万円(総額330万円) 学生部「小指会」初の支援校



センソック高校⑭ 2006.8 380万円(総額800万円)



奨学金制度 2005.3~



家庭教師プログラム 2006.5~

スヴァイリエン州



ビートゥヌー小学校⑦ 1999.10 470万円



チャティーチ小学校⑧ 2001.3 470万円



トヴァイン小学校⑮ 建設中

職業訓練プロジェクト

2001~2006 1,200万円以上

貧しい農村部の女性達の自立支援のために立ち上げた、セカンドハンド企画のプロジェクト



- 指導者育成
- 職業訓練センター建設
- 足踏みミシン寄贈
- 3年間の運営費支援
- 運営アドバイス

出張プロジェクト

2006.5~



センターの指導者達が自ら企画し、出張指導を始めた

これらの支援ができましたのも活動を支えて下さる皆様方のお陰です。本当にありがとうございます。セカンドハンドは主にカンボジアに支援をしてきましたが、よく「何故、カンボジア?」と聞かれます。世界で、また日本でも困っている現実はたくさんありますが、当然ながら限られた資金ではその全てをカバーすることはできません。これからも、できる範囲で様々な支援を続けていきたいと考えています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

■このコーナーのグッズはメール、FAXでお申し込みいただけます。
E-mail:jimukyoku2hand@yahoo.co.jp fax:087-861-9928

GOOD
GOODS

カンボジア支援につながるフェアトレード商品

袱紗(ふくさ)

SECOND
HAND
fair trade



定番のオリジナル商品。お茶のお稽古だけでなく、バックの中の小分けにも便利と人気です。

¥1,800

素材:コットン(1018)

素材:シルク(1019)

サイズ:36cm(開いた状態)×23.5cm

色:赤系、ピンク系、緑系、青系

チャック付きポケットが3つ

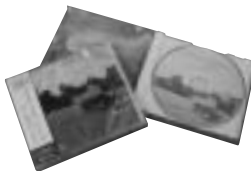


貧困の女性たちが職業訓練を受け、日本から送った足踏みミシンで一つ丁寧に作っている商品です。

4ケタの商品番号で御注文下さい。色はお問い合わせ下さい。

●チャリティーCD「少しだけ」(全6曲)

¥1,500



セカンドハンドに出逢ってできた素敵なレオンさんのやさしさ溢れる唄声とメロディー。「今までより、少しだけ頑張ってみようかな」という気持ちにさせてくれるCDです。

●オリジナルポストカード(7枚組) ¥500

これまでのセカンドハンドのスターツアー秘蔵写真の中から選びました。ハガキの表には、セカンドハンドからのメッセージも入っています。セカンドハンドをもっとたくさんの方に知っていただくために、是非使ってください。



●募金箱 無料

ご家庭、教室、職場、どこに置いてでもOK!
なお、募金箱は再利用してくださいね。

【郵便振替口座】

口座番号 01620-6-60029 加入者名 NPO法人セカンドハンド

〈郵送での購入をご希望の場合〉

郵便振替口座に「募金箱希望」「カンボジア商品希望」など明記し、住所、氏名、希望の数をご記入の上、商品代金に下記の送料を加えてご入金ください。

送料: 募金箱160円、カンボジア商品500円、CD・書籍200円、ポストカード90円

※合計1万円以上お買上げの場合、送料無料

高松店のエアコンが新しくなりました!

8月の猛暑の中、高松店のエアコンが突然故障しました。業務用エアコンなので、修理費が高つくことから困り果てていたところ、その状況を聞き「設置費全額寄付を募るから待って」とヴァーナル・せとうち(株)の小出社長の呼びかけに多くの方が応えて下さり、無事新しいエアコンを設置することができました。そのエアコンもまた、ダイキンエアコンさんに格安で提供頂いたもの。

困っているところに、当たり前のように手を差し伸

べる……そんな方々の支えのお陰で活動が成り立ち、より多くの支援を現地に届けられていることを実感させられる出来事でした。ご協力下さいました皆様、本当にありがとうございます。



SPECIAL THANKS <敬称略>

【店舗・倉庫】丸亀TMO推進協議会(丸亀店)、西川(福岡店)、喜多(福岡町)、富井(満濃町)、長嶋(田村町)【ニュースレター発送】三木高校、三木中学校、その他多くの方々【寄付】香川/伊賀昭子、大同ガス産業(株)、勝賀中学校、塩田直子、杉田瑩子、武田あい子、永尾麻貴、パキスタン・インド料理チシディ、林田物流(株)、びかどり屋、星合尚、細井香、ホテルジャパン、三谷範至、山内豊、山下真利子、愛知/YOU倶楽部、大阪/岡田有香、衣笠智恵子、岡山/落合高校生徒会、矢田尚子、埼玉/高倉恒三、京都/京都サポートハウス、高知/佐竹敏子、久島茂子、東京/磯部芳治、大塚園子、三略会、松永幸枝、徳島/栗飯原治仁、TICOユース、富山/荻浦いく弥、奈良/水本恵子、兵庫/池田奈緒子、錦が丘小学校PTA、福岡/古賀邦雄、坂口寿美雄、【エアコン設置】(株)アムロン・宮本吉朗、(株)有岡計算センター・有岡隆、ヴァーナル・せとうち(株)小出克元、(株)「エステートメッセ・村上裕一、鎌長製衡(株)鎌田守恭、(株)環境技術研究所・二川弘康、極東化成(株)米子幸一郎、(有)三友堂・大内良次、四国警備保障(株)木村構作、谷口建設興業(株)谷口邦彦、(有)トータルプランニングアイ・エヌ・ジェイ西山勲、(株)中央・桑嶋貴史、中条清子、(株)平井料理システム・平井利彦、フジタ自動車工業(株)藤田万久、真鍋賢一【その他】大山牧場、香川マツダ、コスモ商事(株)、佐川急便(株)、セカンドフット、天勝(丸亀)【ニュースレター作成】(株)アイコー印刷

☑ 通信で活動の様子が良く分かりました。益々のご活躍を期待しています。(富山県 荻浦様)

◆◆各店・支部便り◆◆ 広がれセカンドハンドの輪！

片原町店

チャリティーカルチャー教室を開催しました！

講師はボランティア、参加者は寄付をして参加するという、布わらじ教室を8月24日、店舗内で開催しました。参加者は四苦八苦しつとも、先生に助けられながら、1足完成。着々と1番に仕上げた小学生、「本当は完成品を買いたかった」と言いながら頑張るおばあちゃん、時間ギリギリで焦る女性と、様々な年代が入り交ざって楽しいひとときを過ごしました。終了時は、できたあ〜という安堵感と感動が会場に広がっていました。



先生から丁寧に教えて頂きました

「これくらいなら」と快く協力して下さった講師の皆さん、本当にありがとうございました。

【次回予告！】クリスマスの飾りにオリジナルの寄せ植えを作りませんか？

- 日時：11/30(金) 13:00～15:00
- お問合せは、087-861-9928まで。

福岡店

お母さんが子育ての息抜きに来店するなど、近所の方のいやしの場にもなっています。

ぜひ、元気いっぱい福岡店にいらしてください。

【今後のイベント】

10/27
古本市出店
(中央区けやき通り)

11/3
草ヶ江幼稚園
フリーマーケット

小指会

カンボジアの学生が来日中、小指会の活動をもっと知ってもらおうと交流を企画しました。お店でボランティア体験、募金活動、小指会が今までどうやって支援金を集めてきたかのプレゼン、意見交換・・・支援先の人たちに活動を理解して頂ける非常に有意義な機会となりました。



北海道支部〈小指会〉

ライジングサンロックフェスティバルに出店しました！

今年はメッセージボードやオリジナルの名刺、リストバンドにクメール語で自分の名前を書いてもらい、寄付を募りました。普段「国際協力」に触れることのない人にも、まずはカンボジアという国に親しみを持ってもらえたらとの思いで企画しました。夜通しの2日間で収益が34,353円、400人以上が参加するなど盛況のうちに終えることができました。(阿部)



当日の運営スタッフのメンバーです

学校祭で国際協力！

ご協力ありがとうございます。頂いたご寄付、しっかりとカンボジアに届けます。



高松高校
生徒会がパネル展示、商品募集、募金に挑戦しました

生徒会がチャリティーバザーを開催しました

落合高校(岡山県)



広島店

広島店の顔が変わりました！

10月から
地元広島出身の児玉敬子さんが、
店舗マネージャーとして頑張ります



知り合いから、国際協力のお店でスタッフを募集していると聞いたのがきっかけでした。母親が病気で倒れた時、周囲に助けられ、人と人が助け合うことの大切さを学び、私も人のために何かしたいと思っていた矢先でした。

地元広島は各国の援助で立派な町になりましたが、戦争で恐ろしい地獄絵となったことを思うとカンボジアのことも他人事とは思えません。自分がお役に立てるのも元氣な今しかないと、思い切って飛び込みました。経験のない身ですが、一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願ひします。ぜひ広島店を覗いてください！

☑ 通信で小学校建設の様子が良く分かります。ささやかな募金に困っている人達の支援になれば幸いです。(高松市 久保様)

information

事務局専任 スタッフ募集

- 国内事業の職員
店舗マネジメント、ボランティアコーディネーターなど
内容は様々です。

- 勤務場所
高松市

詳細はホームページ参照

集めています!

書き損じハガキ、使用済み切手
(5mm程度周囲を残す)を
集めています。

ボランティアスタッフ 募集

不足しています!

週1回～月に2回など関わり方
は様々。経験は必要ありません。
手伝ってください!

お店番、運搬(荷物運び、車の運
転)、倉庫(提供品の仕分け)、事
務(簡単な入力など)、ホームペ
ージ更新など

Second hand Official Supporter (SOS会員) 募集

活動を資金面でサポートしてください!
セカンドハンド主催イベント優待、報告書
の無料送付などの特典もあります。

①か②どちらか選べます

	①一年一括	②定額自動送金 (毎月)
一般	一口 10,000円	一口 2,000円
団体・企業	一口 20,000円	一口 3,000円

申込方法: ①左下の郵便振替口座(同封の用紙利用可)
に「SOS」と書いてお振込みください。
②本部までお問合せください。

医療機材を 集めています

詳しくは、HPに
掲載しています

品物提供の受付

秋物 10月～11月末

冬物 12月～2月末

食器、日用品など季節の
ないものは常時OK

大型チャリティー バザー開催!

11/11(日)～17(土)

10:00～20:00

場所:4町パティオ
(田町交番の西側)

特別企画 ハンドマッサージ
も行います!

前日の搬入、最終日など多く
の人手が必要です。
ボランティア募集!

●送り先

〒761-0101 高松市春日町1586-1
セシル春日物流センター内
セカンドハンド

*月～金着指定をお願いします

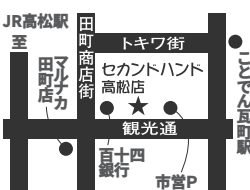
ニュースレター 発送作業

次回は
12/22(土)・23(日)
参加可能な方は本部まで

収支報告書は毎月セカンドハンド店頭で掲示しています。

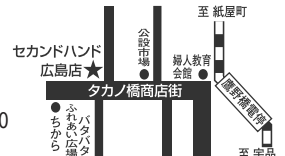
高松店

■セカンドハンド本部(3F)
■高松店(1F)
〒760-0055
高松市観光通1-1-18
TEL: 087-861-9928
営業時間:
10:00～19:00



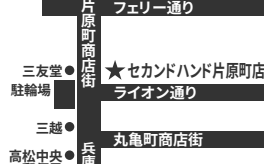
広島店

■セカンドハンド広島店
〒730-0051
広島市中区大手町5-5-7
TEL: 082-247-3955
営業時間: 10:00～17:30
定休日: 水曜、第3日曜



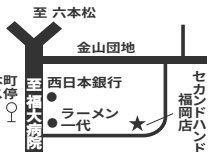
片原町店

■セカンドハンド片原町店
〒760-0040
高松市片原町9-1
TEL: 087-822-3552
営業時間:
10:00～19:00



福岡店

■セカンドハンド福岡店
〒814-0131
福岡市城南区松山2-7-15
TEL&FAX: 092-871-5760
(E-mail) spica45970@s7.dion.ne.jp
営業時間: 月 11:00～15:00



丸亀店

■セカンドハンド丸亀店
〒763-0021
丸亀市富屋町30-1
TEL: 0877-25-2876
営業時間:
火・水 11:00～13:00
木 11:00～16:00
ボランティアスタッフ不足のため、営業時間が不定です



支 部

■セカンドハンド川口支部
責任者 早船 TEL&FAX: 048-294-1576
(E-mail) n-hayafune522@kdk.biglobe.ne.jp
ホームページ http://www.its-s.jp/2nd-hand
■セカンドハンド大阪支部
徳 090-6241-3768
(E-mail) tokuyo@d1.dion.ne.jp
■セカンドハンド北海道支部
大波 Tel:090-2695-9390 Fax:011-785-2311
(E-mail) satomie@seagreen.ocn.ne.jp

☆このニュースレターは3ヶ月に一度5500部発行しています。封筒作り、発送作業等をボランティアで行い、約4800部を全国の支援者へ無料で発送しています。
購読ご希望の方は、ハガキ、FAX、メールなどでお申し込み下さい。